

事業所名: (有) グループホームせいゆう荘

作成日: 平成 31 年 1 月 15 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域のつきあい	利用者さんが地域のいろいろな方々と交流できる機会を増やしたい。	利用者さんの高齢化に伴い地域に出向けない現状を考え今後は地域の方々を施設に招き入れられるような場や行事を考えていきたい。学生さんの体験学習や地域の園児と交流できるような機会を作り利用者さんが自然と笑顔になれるよう見守りたい。	12 ヶ月
2	35	災害対策	利用者さんの高齢化は現実でそれに伴う身体機能は個別である。重度な方への施設構造的配慮を早急に実現したい。	車椅子利用者さんが安全に速やかに避難できるバリアフリー化は数年にわたって改善・課題としてきた。一つ一つ課題をクリアし次に控える危険箇所への対応を行政や地域の手を借りて穩便にかつ迅速に利用者さんの命を守ることに繋がる対策を見出せるようにしたい。	12 ヶ月
3	36	一人ひとりの尊厳とプライバシーの確保	利用者さんが地域のいろいろな方々と交流できる機会を増やしたい。居心地の良い居住環境を整えることはもちろんそのご家族様にとっても「ここで良かった」と思ってもらえるよう信頼関係を保つ。	利用者さんの個人情報保護は基本中の基本だが個人情報としての認識の再確認が必要と思われる。名前・生年月日等だけが個人情報ではないということ。その方が人に知られたくない事も個人情報との再認識することが必要と思われる。その為の施設内での勉強会を積極的に取り組みた	6 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月